

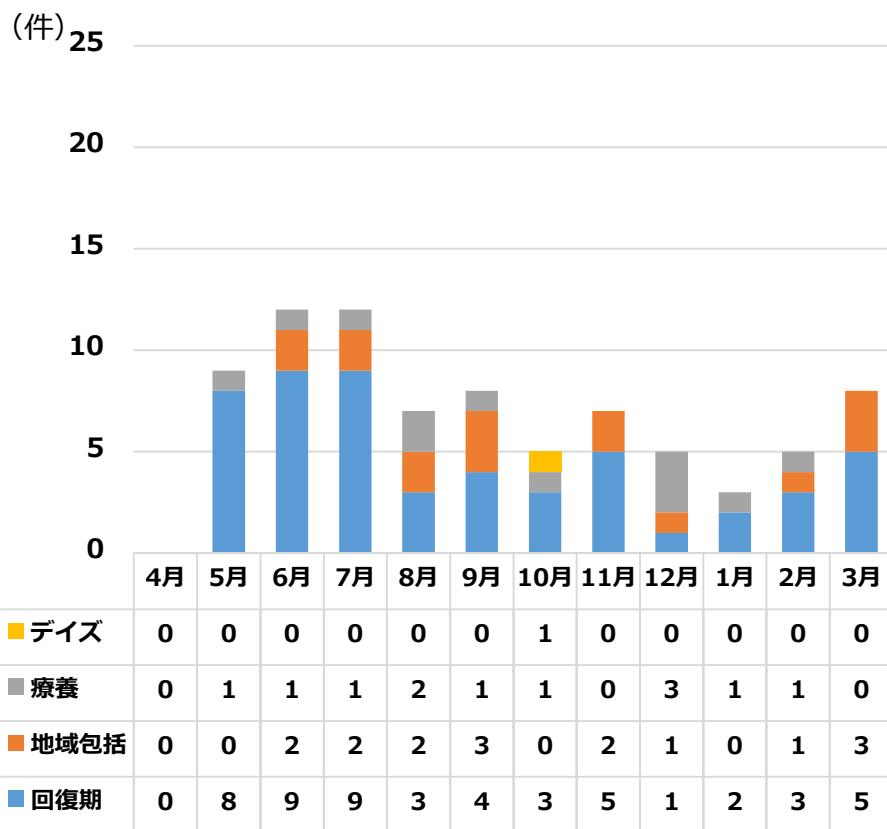
# 嚥下造影検査 (VF)

# 年間実施件数

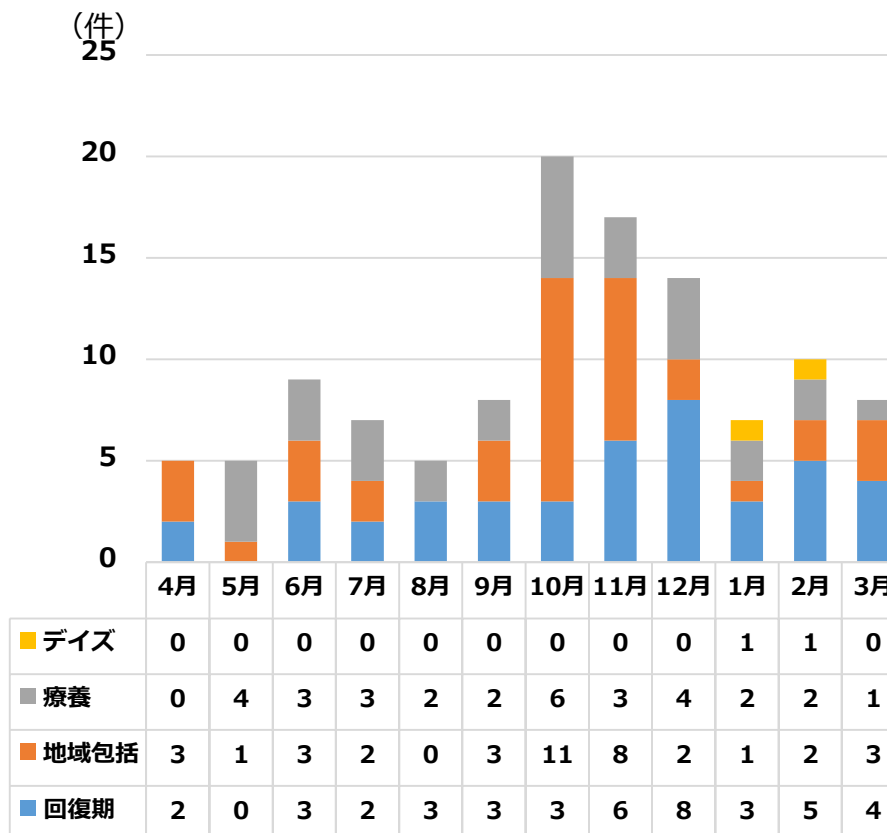
2018年度：年間 **81** 件

2019年度：年間 **115** 件

2018年度 嚥下造影検査実施件数



2019年度 嚥下造影検査実施件数

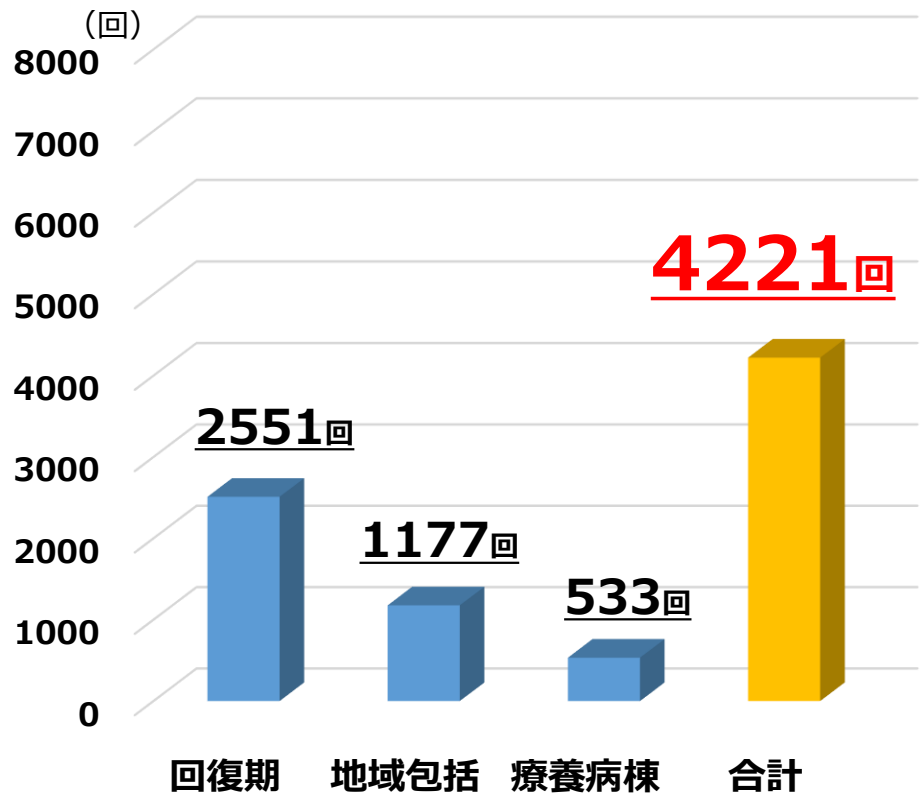


## 傾向

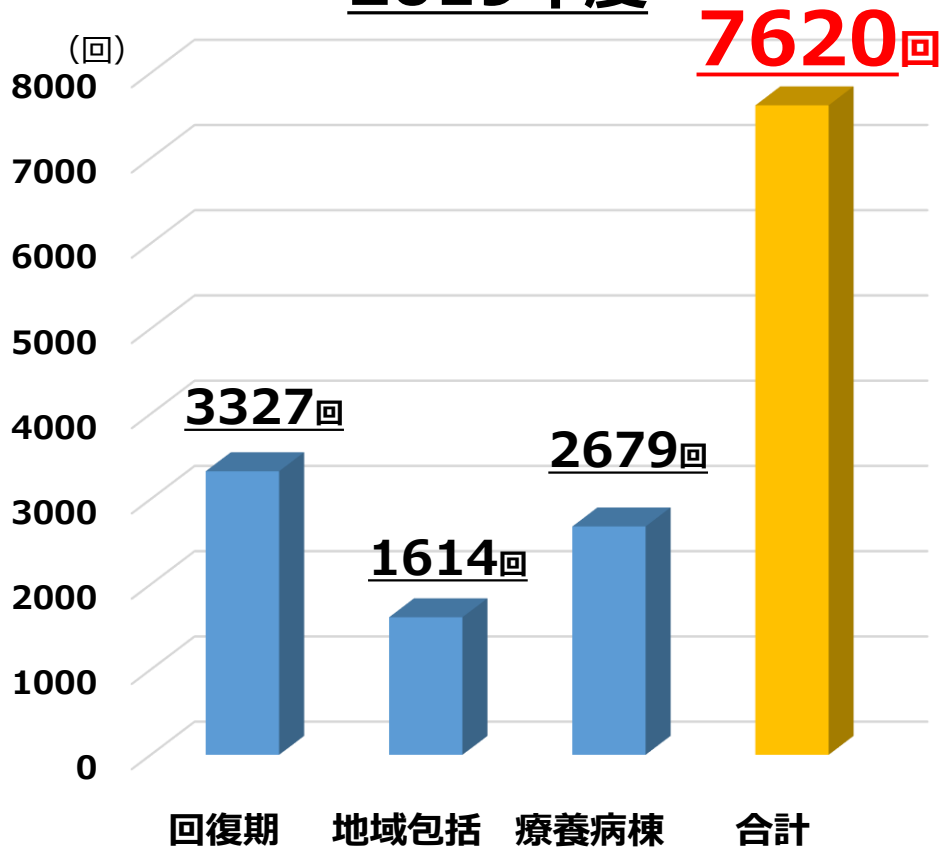
嚥下造影検査の件数を表記。  
2018年度と2019年度を比較して約1.4倍の34件増加をしている。特に地域包括ケア病棟、療養病棟での検査数が増加。それに伴い摂食機能訓練回数も増加している。

# 病棟別 摂食機能療法 年間実施回数

## 2018年度



## 2019年度



### 傾向と対策

各病棟別での摂食機能療法の実施回数。  
2018年度と比較して2019年度は実施回数が約1.8倍増加している。  
各病棟ともに増加しているが、特に療養病棟での摂食機能療法実施回数の増加している。  
各病棟に言語聴覚士を配置しており、看護師と協力して摂食嚥下に力を入れている。

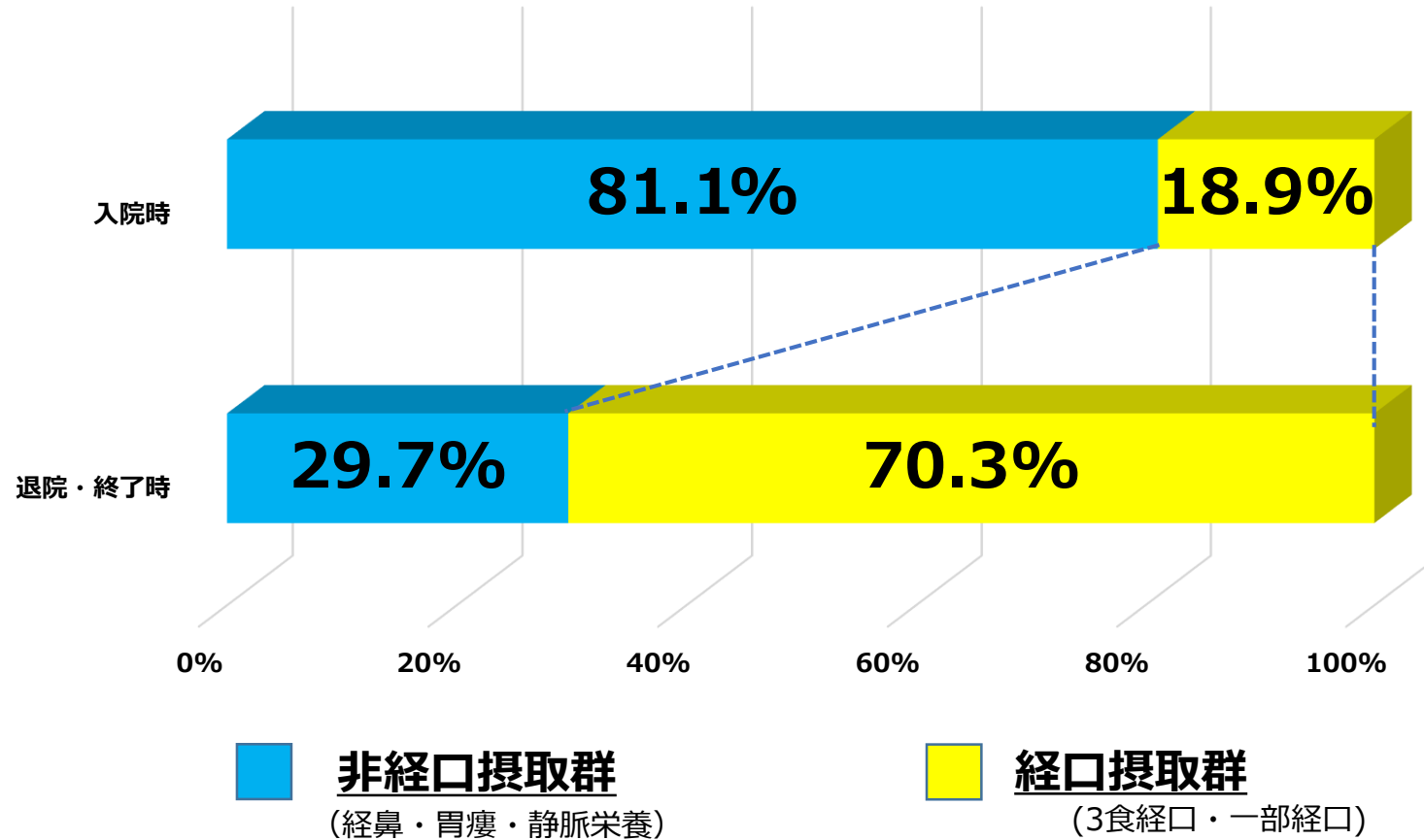
# 経口摂取回復率

～回復期リハビリテーション病棟～

【2019年度】

経口摂取への回復率 **64.8** %

(一部経口摂取含む)



入院時には約80%の患者が経鼻栄養や胃瘻など非経口摂取群であったが、退院時には約70%の患者が経口摂取が可能となった。また、約80%であった非経口摂取群は約30%減少している。